

まちの将来像

- 共有したいまちの将来像 -

古き良き KOZA の魅力を継承しながら
変化に柔軟に対応していく沿道まちづくり

KOZA PRIDE STAGE

基本方針

- 将来像の実現に向けて -

経済活力

KOZA からコンテンツを生み出す

- ① 既存ストックをうまく活かしながら、“働きたい” “訪れたい” と人が集う、新たなまちの魅力・雇用を創出する。
- ② 「社会が求めている事業者」が集う舞台を目指し「若者」や「よそ者」もチャレンジしやすい環境を整える。



コザ文化

KOZA らしさを継承する

- ① 新しいものや異なるものを柔軟に受け入れてきたウェルカム精神とそこで生まれた独自の音楽・食文化を継承する。
- ② コザらしさ香る国際色豊かな空間を継承する。

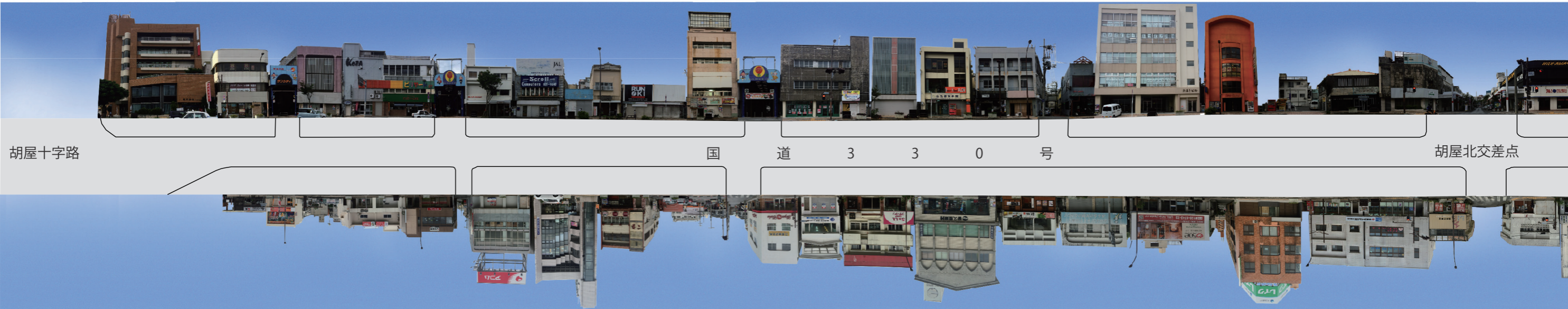
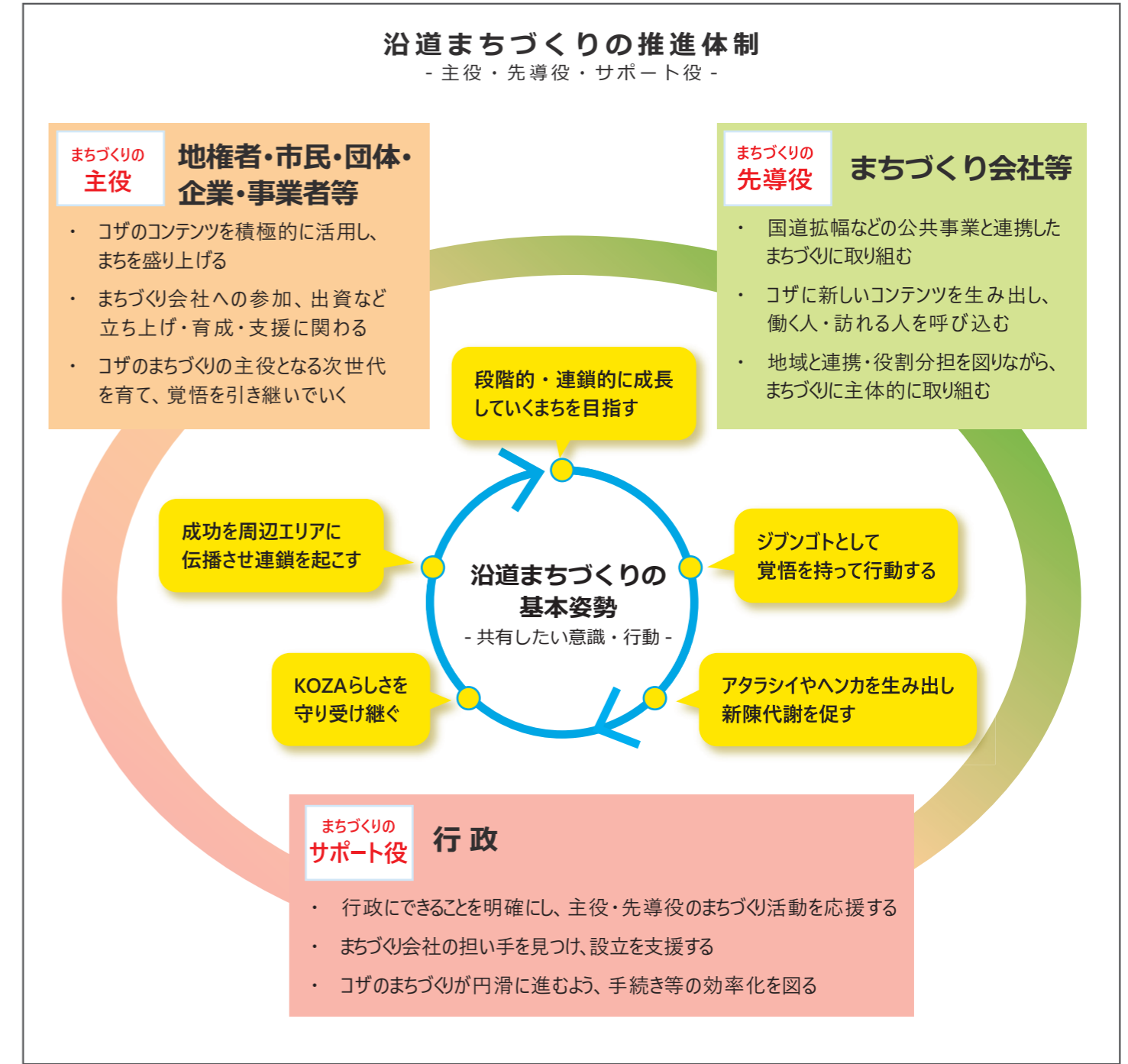


交通回遊

KOZA からモビリティを変えていく

- ① マイカーから多様な移動手段へのモーダルシフトを促し、コザの回遊性を向上させる。
- ② 駐車場空間の効率的なマネジメントによる既存駐車場の有効活用を図る。





V. 沿道まちづくりビジョンの実現イメージ（案）

		短期（計画段階）	中期（国道330号拡幅・基幹バス開通後）	長期（新たな公共交通が実現した場合など）
方向性		官民連携による沿道まちづくり計画作成	変化に柔軟に対応しながらKOZAの魅力を継承（既存ストックの有効活用）	公共交通と連携した持続可能な中心市街地の形成
まちづくりの実現イメージ	土地・建物等	<ul style="list-style-type: none"> 権利者意向の詳細把握 土地利用計画・整備手法の検討 沿道まちづくりの組織化 	<ul style="list-style-type: none"> 国道330号の拡幅、基幹バスの運行にあわせ、将来変化を見据えた建替え、建物リノベーション、空地活用の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな公共交通と連携した駅前拠点形成の誘導
	ルール等	<ul style="list-style-type: none"> 中期の変化を見据えたルール作成 <p>【現在の様子】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 既存ストックの有効活用等に合わせた暫定的、柔軟なルールなど <p>まちなみルール 賑わい・活カルール</p> <p>用途の制限 1階部分は店舗やカフェテラスにする等による賑わいの創出</p> <p>敷地規模 コンテナや移動販売の簡易店舗等の暫定利用は許容する</p> <p>空間資源の有効活用 継続的な賑わいを創出するため、簡易店舗等による有効活用</p> <p>空間の居心地 ベンチやテント等を設置し、憩いの空間の創出に努める</p> <p>空間でのコンテンツの提供 リノベーションなど、賑わいを創出するための有効活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> エリア価値の向上による建て替え更新に合わせた理想的なルール <p>形態意匠 陸屋根を基本とし、まちなみの連続性に考慮</p> <p>用途の制限 1階部分は店舗やカフェテラスにする等賑わいの創出</p> <p>配置規模 賑わい空間を創出するため、壁面後退の工夫</p> <p>屋外広告物 英語（アルファベット）表記、鮮やかな色彩、洗練されたデザイン</p> <p>その他 英語表記や絵文字の併用など誰にでもわかりやすい案内表示</p> <p>緑化 賑わいや四季を演出する花木や香木の活用</p> <p>空間資源 イベント空間、アート空間としての活用、簡易店舗の設置、夜間のライトアップなど、積極的なコゾの魅力創出</p>

